

事業所名

コロニー児童デイサービスはなたがわ発達

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		沖縄コロニーは、結核回復者が結成した「沖縄療友会」が当法人の前身であり、利用者第一優先を基本理念に、時代のニーズに合わせて、障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉に取り組んできました。これからも、「利用者のしあわせ」「職員のしあわせ」「地域社会のしあわせ」の3つのしあわせの実現を目指して、福祉と医療の連携を図り、新しい福祉の創造に挑戦します。					
支援方針		①児童が明るく楽しく過ごせるよう居心地の良い場所づくりを目指す。 ②発達支援や療育的活動（遊び、運動等）を通して、計画的に支援することで、児童の成長・発達を促す。 ③保護者が抱える育児不安や育児負担を軽減し、保護者が安心して子育てを行えるよう支援する。					
営業時間		9 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
		項 目			ねらい		
本人支援	健康・生活	・身辺自立 ・おやつ作り 給食による食育			・衣服の着脱、排泄など基本的な生活習慣の自立や持ち物の管理、進んでお片付けができるようになる ・給食やおやつ作りを通して食に興味を持つことで偏食の軽減やスプーン、フォーク、お箸の正しい持ち方の習得		
	運動・感覚	・リトミック サーキット ・公園遊び 散歩 ・感触遊び			・体の使い方の習得、体幹機能の向上 ・感触遊びでは様々な物に触れ五感を育む		
	認知・行動	・外出支援（モノレール乗車体験、図書館など） ・お買い物支援			・集団活動を通してお友達同士の関わり方を学び、コミュニケーション力が身に付く ・公共施設でのルールやマナーを守り、場面に合った行動ができる		
	言語 コミュニケーション	・朝の会 帰りの会 ・絵本の読み聞かせ ・言語聴覚士による個別の言語訓練			・朝の会、帰りの会では司会進行の役割を与え、みんなの前で発表できる力を養う。また、聞く姿勢も習慣化できるようにする。 ・発音の明瞭化、危険場面での音声の表出、コミュニケーション手段の習得		
	人間関係 社会性	・ルール遊び ・ごっこ遊び ・自由遊び			・他者との関係や社会性の向上を図る ・ルールを理解し、お友達と協力する楽しさを味わう（勝敗のある遊び等で、気持ちを分散化できるように育む） ・お友達とのやり取り、物の貸し借りの中で社会性が身に付くようになる（想像力を豊かに他人を思いやる）		
家族支援		・保護者のレスパイトケア ・子育て相談 ・親子交流会イベント			移行支援		・関係機関との連携
地域支援・地域連携		・地域の公民館や児童館の利用 ・地域防災訓練への参加 ・その他イベント交流			職員の質の向上		・職員研修 ・虐待、身体拘束防止 ・ペアトレーニング研修
主な行事等		春・秋の遠足 GW・夏休みの活動 工場・警察署・消防署見学 博物館・美術館見学 バス・モノレール乗車体験 ボーリング大会 カラオケ お買い物体験 外食体験 卒所式 季節の行事（初詣 節分 ひな祭り いちご狩り プール はなたがわ祭り 芋ほり ハロウィンイベント クリスマス会）					

※本人支援については、『健康・生活』『運動・感覚』『認知・行動』『言語・コミュニケーション』『人間関係・社会性』の5領域を重複して実施する支援プログラムもあります。詳細は、別紙を閲覧ください。